

コミュニティグループガイド

Community Group Guide



11 福音再考：ヨハネの福音書 シリーズ Re-Think the Gospel Series

「働く父」

この聖書から学びたい3つのポイントの第1は、生きている神は私たちの間で今も働いているということです。何も起こっていないかのように見える現実のただ中であっても、だまされないでください。父なる神は働いています。第2に、あなたの本当の心の願いはキリスト・イエスによって成し遂げられません。ただし、それは神の最善のやり方においてであって、あなたの望んだ通りではないかもしれません。3番目に、父なる神が働き、本当の心の願いがキリストによって成し遂げられると知るなら、あなたはこれまでとは異なる考えや生き方を持ち、喜びと感謝によって歩むようになります。

聖書：ヨハネ福音書5章1～18節

5:1その後、ユダヤ人の祭りがあって、イエスはエルサレムに上られた。2さて、エルサレムには、羊の門の近くに、ヘブル語でベテスダと呼ばれる池があって、五つの回廊がついていた。3その中に大ぜいの病人、盲人、足のなえた者、やせ衰えた者たちが伏せっていた。5そこに、三十八年もの間、病気にかかっている人がいた。6イエスは彼が伏せっているのを見、それがもう長い間のことなのを知って、彼に言われた。「よくなりたいか。」7病人は答えた。「主よ。私には、水がかき回されたとき、池の中に私を入れてくれる人がいません。行きかけると、もうほかの人が先に降りて行くのです。」8イエスは彼に言われた。「起きて、床を取り上げて歩きなさい。」9すると、その人はすぐに直って、床を取り上げて歩き出した。ところが、その日は安息日であった。10そこでユダヤ人たちは、そのいやされた人に言った。「きょうは安息日だ。床を取り上げてはいけない。」11しかし、その人は彼らに答えた。「私を直してくださった方が、『床を取り上げて歩け』と言われたのです。」12彼らは尋ねた。「『取り上げて歩け』と言った人はだれだ。」13しかし、いやされた人は、それがだれであるか知らなかった。人が大ぜいそこにいる間に、イエスは立ち去られたからである。14その後、イエスは宮の中で彼を見つけて言われた。「見なさい。あなたはよくなった。もう罪を犯してはなりません。そうでないともっと悪い事があなたの身に起こるから。」15その人は行って、ユダヤ人たちに、自分を直してくれた方はイエスだと告げた。16このためユダヤ人たちは、イエスを迫害した。イエスが安息日にこのようなことをしておられたからである。17イエスは彼らに答えられた。「わたしの父は今に至るまで働いておられます。ですからわたしも働いているのです。」18このためユダヤ人たちは、ますますイエスを殺そうとするようになった。イエスが安息日を破っておられただけでなく、ご自身を神と等しくして、神を自分の父と呼んでおられたからである。

考えましょう

1. (17節) イエスはご自身の父なる神は今も働いていると宣言しました。今日の聖書では、神はどのように生きて働いていますか？いやしの奇蹟やいやされた男の振る舞いから考えてみましょう。
2. イエスはすばらしい奇蹟を行なうことによって父の働きを証言なさいました。しかし、現実的にはいつも奇蹟が行われるわけではありません。苦難や絶望があるにもかかわらず、奇蹟が起きない現実において、どうして神は今も生きて働いていると言えるのでしょうか？(参考 J. I. パッカー)

3. (6-9節) イエスと病気の人の対話を見てください。イエスの問いかけに対して、この人はどう答えましたか？彼の答えは、彼の状態や心の願いをどのようにあらわしていると思いますか？
4. 聖書によれば、私たちの心の願い（私たちが本当に渴望していること）は、病気が人がイエスによっていやされて新しい人生を始めたように、イエスによって成し遂げられます。しかし、私たちは本当の心の願いを誤解したり、他のものから得ようとする傾向があります。どのように間違えますか？また、その結果はどうなりますか？
5. (10節以降) 病気が人がいやされて歩くようになった姿を見て、どんな批判が生じましたか？それはなぜですか？
6. イエスによっていやされた人は、どのような人生を歩み始めたのでしょうか？以前とはどんな点が違っていると思いますか？

読みましょう

J. I. バッカー「聖書教理が分かる94章—キリスト教神学入門」p.77、 Concise Theology

摂理とは、（神が）創造と同じ力を継続して行使するわざである。それによって創造主は、ご自身のみこころにしたがって、(a)すべての被造物を存在し続けさせ、(b)ご自身をすべての出来事にかかわらせ、(c)すべてのことをそれぞれの定められた目的へと導く。

祈りましょう

・神が今も生きて働いていることを感謝しましょう。イエスはその事実を明確に示しています。イエスを通して、人生の問題や苦難さえも神の働きのゆえに、本当の幸せに至る道の一部だと知ることができます。私たちの救い主、いやし主として来られたイエスに感謝と賛美をささげましょう。

・あなたの本当の心の願いは何ですか？それはイエスにフォーカスされているのでしょうか？そうでないなら、何があなたの心を占めているのか思いめぐらして悔い改めましょう。あなたの心の願いを、イエスが十字架の死と復活によって成し遂げてくださったことを、自分の人生に当てはめられるように聖霊の助けを祈り求めましょう。

今週、来週のイベント

ランチタイムミーティング 3/4 (水) 霞ヶ関 3/5 (木) 大手町

お弁当プロジェクト 3/7 (土)

クロスロード・バイブルスタディ 初心者向けバイブルスタディ - 全5回シリーズ -

3月8日 (日)、22日 (日)、29日 (日)、4月12日 (日) 1:30 - 2:45 KDDIホール ロビー

映画 & ディスカッション 3月7日 (土)

グレースシティゴスペル 3月9日 (月)

リーダートレーニング 3月9日 (月)

東北 大学生ボランティア 3月9日 (月) - 12日 (木)

ランチタイムミーティング 3/11 (水) 丸の内 3/12 (木) 大手町